

(公印省略)

令和7年4月吉日

小・中・義務教育・中等教育・高等学校
学 校 長
図書館担当職員 各位

福岡県学校図書館協議会
会 長 原 正 和
(大牟田市立宮原中学校長)

福岡県学校図書館協議会(県SLA)全体研修会・講演会
福岡県学校図書館協議会高等学校部会研修会

御案内

春暖の候、貴殿にはますます御清栄のことと拝察いたします。

さて、令和7年度標記全体研修会・講演会並びに高等学校部会研修会を、下記により開催いたしますので、校務御多用の折とは存じますが、貴校学校図書館関係職員の御出席を、よろしくお取り計らいくださいますようお願い申し上げます。

記

1 日 時 令和7年6月20日(金) 10:30~16:30

(1) 高等学校部会研修会

10時より受付

(2) 県SLA全体研修会

12時30分より受付

2 場 所 福岡市男女共同参画推進センター アミカス 4階ホール
福岡市南区高宮3-3-1

3 内 容

(1) 高等学校部会研修会

10:30~11:30

(2) 県SLA全体研修会(総会)

13:00~13:45

(3) 講演会

14:00~16:00

演 題 『子どもの読書の量と質を高めるアイデア

—仕組み・図書館の時間・連携の視点から—』

講 師 西田 晋慈 氏 西南学院小学校 司書

■講師紹介

西田 晋慈(にしだ しんじ)

九州大学法学部卒業後、光村図書出版株式会社に入社。主に小・中学校用道徳教科書の編集に7年間携わる。息子の誕生を機に司書資格を取得し、公共図書館職員を一年経験後、2022年より現職。2024年小学校教諭免許取得。毎日の楽しみは寝る前の読み聞かせ。

うらに続く

本講演は、1. 仕組みのアイデア 2. 図書の時間のアイデア 3. 連携のアイデアの3部構成です。例えば、「2. 図書の時間のアイデア」では①読書生活を考える②読書の技を活用する③多様なメディアを活用する④図書館を活用する⑤仲間と楽しみ学び合うという5つの視点から授業実践を具体的に紹介します。子どもたちの読書の量と質を高めるために、「読書の仕組みをどうつくる?」「図書の時間に何をすればいい?」「教師や保護者に対して何ができる?」という問いを持ち、学び、考え、取り組んできました。似た関心をもつ方に実践のヒントをご提供できるような講演にしたいと思っています。

参加申込書 FAXまたはメールで申込みをお願いします

締切 6/2(月)

送付先: FAX(092-645-2234)
メール (toshokankyogikai@outlook.jp)

氏名

所属

連絡先

参加される会に○をつけてください

研修会名	時間	○をお願いします
高等学校部会研修会	10:30~11:30	
県 SLA 全体研修会(総会)	13:00~13:45	
記念講演会	14:00~16:00	

□お問合せ先□

福岡県学校図書館協議会 事務局
TEL092-645-2233